

団員相互の結束力を高めた 旭市消防団実戦操法大会



▲ 小型ポンプの部で5年ぶりの優勝を飾った第2分団第2部



▲ ポンプ車の部で5年連続優勝を達成した第7分団第1部A

合併前の6月5日、旭市恒例の消防団実戦操法大会が県立東部図書館隣のふれあい広場で開催されました。ポンプ車の部に11チーム、小型ポンプの部に12チームが出場し、来賓や大勢の応援者の前で、1か月の練習の成果を披露しました。

〈優勝チーム〉

ポンプ車の部 第7分団第1部A（東琴田、中琴田、江ヶ崎、江ヶ崎西町）

小型ポンプの部 第2分団第2部（足川浜、十日市場浜、足川岡、椎名内岡）

東部五市体育大会で旭市が4位

銚子市、旭市、八日市場市、佐原市、成田市の持ち回りで開催されている五市体育大会。50回目を迎えた今年は銚子市を会場に5月22日開催され、旭市は男子ソフトボール、婦人バレーボールなどの活躍で、総合4位となりました。来年は合併した旭市を会場に、新市で大会に臨みます。



高齢者・母と子の よい歯のコンクール



▲ 旭市での母と子のよい歯のコンクール出場者



▲ 固い握手をする各市町の会長

競技団体も増えて 新しい体育協会が誕生

旭市、海上町、飯岡町、干潟町の体育協会が6月8日、いいおかユートピアセンターで合併の調印を行い、新しい名称は旭市体育協会、合併期日は7月1日と決まりました。今後は、競技人口も増え、高いレベルでの競技が行われたり、今まで触れることがなかった競技にも参加できるようになるなど、スポーツの選択の幅が広がります。

歯の衛生週間（6月4日～10日）にちなんで「高齢者・母と子のよい歯のコンクール」が旭市・海上町・飯岡町でそれぞれ、開かれました。出場者は、審査の歯科医師から、むし歯などのチェックのほか、歯の手入れなどのアドバイスも受けていました。このほか、「8020運動普及標語」の表彰も行われました。

環境美化に協力！ 海上で花いっぱい運動

海上町では5月28日の「ゴミゼロ運動」と合わせ、花いっぱい運動が行われました。緑豊かな郷土の保全と環境美化運動、地域づくり活動を推進しようと実施されたもので、集会所や公園、道路沿いなどに、配られた苗木約12,000本を地域の方や子どもたちがていねいに植えていました。



新「旭市」誕生を記念して 市民ミュージカルが秋に上演



▲ 結団式で勢ぞろいした出演者

新市誕生を記念した市民ミュージカルの結団式が6月5日、市民会館で開催されました。旭市・海上町・飯岡町・干潟町から応募があった小学3年生から65歳までの男女47人が参加。出演する皆さんは、観客に感動を与えられるよう、これから11月26日(土)の上演まで稽古を積んで、東総文化会館の舞台に立ちます。

干潟で綱引き大会

区や地域、小学校などで結成されたチームが参加して、干潟町綱引き大会が干潟中学校体育館で5月29日、開催されました。男子の部10チーム、女子の部3チーム、小学生の部6チームが参加して熱戦を繰り広げ、一般男子の部で西10区、女子の部で西3区、小学生の部で中央小（現：中和小）がそれぞれ優勝を飾りました。



▲ 小学生の部で優勝した中央小（現：中和小）チーム

文化と自然とふれあい体験 沖縄県の子どもたちと交流 —飯岡小・三川小—

6月10日から12日までの3日間、飯岡小と三川小^{なかくすくそん}の子どもたち20人が沖縄県交流事業で沖縄県中城村の小学校を訪問しました。交流事業は平成10年度から実施しており、毎年小学校の子どもたちが双方を訪問し交流を深めています。交流先である中城村とは平成16年に飯岡町との間で友好交流町村を締結しています。

